

各位

メールアドレス流出事故の発生のお詫びとご報告について

この度、東京都商工会連合会が実施している経営安定特別相談事業に関し、メールアドレスを誤って表示させてしまう事故が発生しました。

関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

本会は、地域の事業者様の企業情報を取り扱う経済団体として、このような事態を招いたことを重く受け止め、これまで以上に個人情報の取り扱いについての教育並びに管理体制の強化に努め、再発防止に取り組んでまいります。

平成30年12月12日

東京都商工会連合会

会長 村越 政雄

記

1. 事故の概要と経緯

当連合会の担当者が、講習会の開催案内をメール送信する際、本来であればBCCで送信すべきところ、送信方法を誤りメールアドレスが表示された状態で送信したため個人情報の漏えいが発生しました。

昨年の講習会参加者にメールを送信するため、52件を10件に分割し5回と2件に分割し1回、メールアドレスを全て宛先で送信してしまい、メールを受信された方からのご指摘で本件を把握しました。

(1) 発 生 日 時：平成30年12月6日（木）午前10時から正午の間

(2) 漏えいした個人情報：昨年講習会に参加した事業者のメールアドレス（52件）

2. 事故発生後の対応

発生直後に当該メールの送信先の皆様に、メールアドレス流出に関するお詫び及び当該メールの削除をお願いするメールを送信しました。その後、電話で直接経過報告とお詫びを行っております。

3. 再発防止策

- (1) 今後の再発防止に向けて個人情報を含む重要なメールや複数の方に対しメールを送信する際に遵守すべき事項を改めて全職員に周知徹底いたします。
- (2) 全職員に対し、情報セキュリティ研修を実施し、個人情報保護及び情報セキュリティ教育を徹底し、情報管理の意識改善を図るとともに、情報管理体制の強化に取り組み、再発防止を図ります。

4. 本件に関するお問い合わせ先

東京都商工会連合会 地域振興課

電話番号：042-500-3885

アドレス：chiiki@shokokai-tokyo.or.jp